

関節モビリゼーション施術
臨床報告 8月度
【頸部】

結果例: 著効◎、有効○、やや有効△、
無効▲、悪化×

患者	8月	施術関節	効果	施術詳細
NSさん 女性83	8	頸椎・仙腸・腰仙	△3→1.5	施術後、頸部回旋が左右とも滑らかになる。自覚あり。頸部と肩関節の可動域制限との関連は見られず。
	15	頸椎・仙腸・腰仙	▲	頸部に関してこの日はあまり問題がなく、施術後の変化は認められなかった。施術時の心地よさはあったそうです。
	22	頸椎・仙腸・腰仙	△3→1	頸部の後屈が改善。同時に右肩関節の外転の向上が見られた。
	29	頸椎・仙腸・腰仙	休み	
TKさん 女性80	8	頸椎・仙腸・腰仙	△	施術後、頸部右回旋が改善。頸部の軽さ、右肩関節周囲の痺れの改善は見られたが、頸部が原因かどうかは不明。
	15	頸椎・仙腸・腰仙	△	ご本人の怠さがあり、施術後の頸部可動性が確認できなかったが頸部と肩関節周囲の鈍痛・痺れの軽減は明らかとの事。
	22	頸椎・仙腸・腰仙	△	筋緊張の施術を中心に行ったところ、頸部後屈の改善が10°ほど見られた。
	29	頸椎・仙腸・腰仙	休み	
NHさん 女性90	10	頸椎・仙腸・腰仙	▲	施術後、頸部の可動域に変化が感じられない。
	17	頸椎・仙腸・腰仙	△	頸部後屈の10°、回旋の改善が若干見られた。
	24	頸椎・仙腸・腰仙	△	施術後、頸部後屈・回旋が5°ほど改善された。今回は自覚もされたそうです。

	31	頸椎・仙腸・腰仙	△	頸部の回旋が改善。いわゆるトリックモーションが無くなる。
HSさん 女性90	11	頸椎・仙腸・腰仙	△	頸部可動域に改善が見られた。特に後屈がスムーズになり、自覚もされました。
	18	頸椎・仙腸・腰仙	休み	
	25	頸椎・仙腸・腰仙	△	頸部の左回旋で左肩が同時に挙上するトリックモーションの様な動きがあったが、施術後解消され自覚もされた。
ATさん 男性82	11	頸椎・仙腸・腰仙	△	頸部の後屈と右回旋はやや改善が見られた。本人の自覚は無い。
	18	頸椎・仙腸・腰仙	休み	
	25	頸椎・仙腸・腰仙	△	回旋の変化はあまりないが頸部後屈は10°ほど改善し、なお頸部全体の動きがスムーズになった。

頸部モビライゼーションまとめ

全体としては、頸部を主訴とする患者さんは多くなかったため、対象者としては少なめとなりました。

結果としては、自覚より他覚的な改善が多くありました。高齢者の方にとっては、頸部可動性低下を無意識に他の部位で代償している影響もあり自覚しにくいのではと考えました。

今回の頸部に関する問題となり得る点をいくつか挙げたいと思います。

施術そのものに関しては、

1、頸部の触診の難しさがあります。頸椎1番の横突起は位置や大きさの個人差が大きくまた、そもそも小さい突起であるためです。

2、触診の難しさからくる筋、軟部組織への過剰接触のための組織損傷の可能性が懸念されます。特に、高齢者の方々では皮膚・筋組織も薄く脆弱化していることが考えられ、「もみ返し」の反応が怖いところです。

3、施術環境での事です。頸部施術を行うにあたりベッド周囲の状況が施術に困難なことも多いということです。基本的に頭部側に施術者が位置して施術を行うことが通常ですが多くのベッド環境の場合、スペース確保に苦勞することがしばしばあり、座位での施術のみで対応することもありました。高齢者の方々の場合、再三の体位変換や姿勢転換が負担になることも多く、方法などを検討すべきと考えます。